

五島列島（下五島エリア）ジオパーク活動支援助成金
事業成果概要【公開用】

事業名	ジオサイト保全事業Ⅱ
事業の種類	調査・研究事業 / 普及・啓発事業 ※該当する事業に○を記載願います
所属・ 事業実施者	九州大学大学院理学府地球惑星科学専攻・高橋宏明 九州大学大学院理学研究院地球惑星科学部門・清川昌一
事業期間	2022 年 10 月 1 日 ～ 2023 年 2 月 28 日
関連分野	地質学/普及・啓発
キーワード	地質学・ジオパーク・地学教育
対象地	三井楽・琴石・太田・大宝・玉ノ浦・鏝瀬・登屋ノ首 ※すべて福江島

事業成果の概要

1. どうしてやろうと思ったか（事業の目的）

地質学的に価値のある露頭を保全・保護する活動を行うこと、および鑑瀬ビジターセンターで本物の資料を展示することで、島民や来島者に五島の魅力を地学的な観点から惹きつけたいと考えたためである。

2. なにをやったのか（事業の内容）

2022 年 12 月 1 日

長崎県の天然記念物に登録されている三井楽の漣の化石周辺頭(〒853-0601 長崎県五島市三井楽町濱ノ畔国道 384 号線)の整備（主に草刈り）を行った。昨年度に続き、整備を行う事でさらにリップルマークの観察が容易になった。



Figure 1 三井楽の漣の化石の全体図



Figure 2 整備の様子

2023 年 2 月 2 日

- a. 鑑瀬ビジターセンターで展示するため、保存状態の良い植物化石を曲坂峠(〒853-0051 長崎県五島市平蔵町)で採取した。ここでは台島型植物化石群相当の植物化石が産出している。



figure 3 植物化石採取の様子



Figure 4 曲坂峠での植物化石

2023 年 2 月 3 日

- a. 琴石と太田（〒853-0207 長崎県五島市富江町長峰）・大宝（〒853-0413 長崎県五島市玉之浦町大宝）の海岸線にて鑑瀬ビジターセンターで展示するための岩石を採取した。琴石と太田では砂岩、泥岩、緑色火山砕屑岩など、太田では福江流紋岩類を採取した。



Figure 5 琴石の全体図



Figure 6 琴石での岩石採取



Figure 7 太田の全体図



Figure 8 太田での岩石採取



Figure 9 大室での岩石採取

- b. 玉ノ浦西海岸には五島層群の大露頭が見られるが、陸路で行ける観察できる場所はほぼない。数少ない観察スポットである場所(〒853-0411 長崎県五島市玉之浦町玉之浦)へのルート整備(主に草刈り)を行った。



Figure 10 玉之浦におけるルート整備の様子

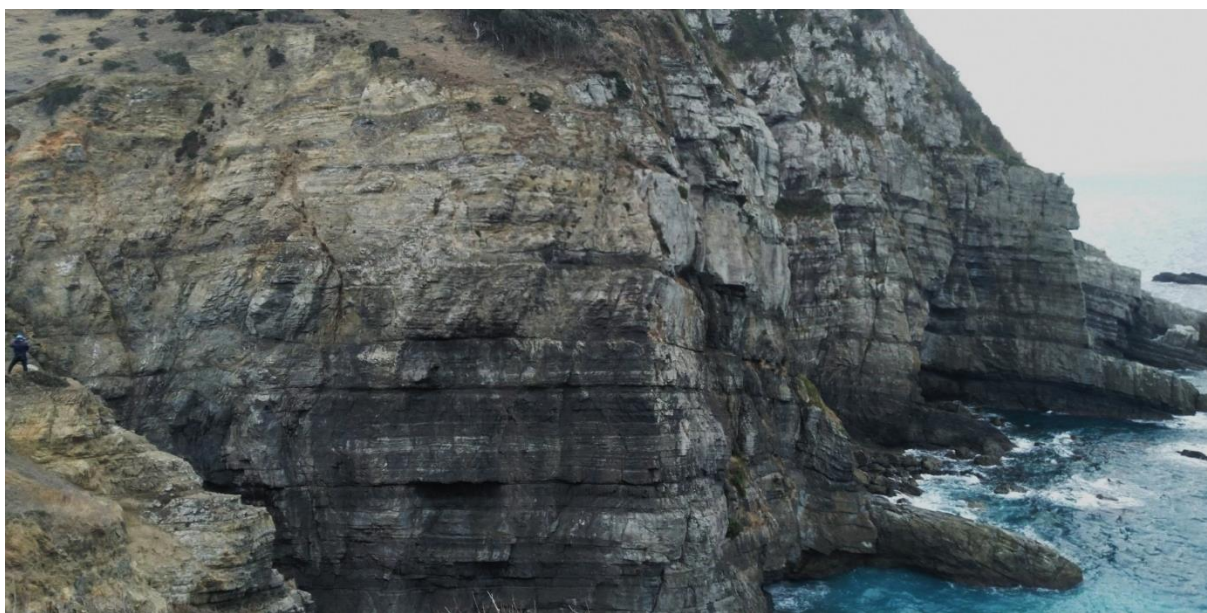


Figure 11 玉之浦西海岸の五島層群大露頭

- c. 鬼岳降下スコリア堆積物が確認できる露頭(〒853-0024 長崎県五島市野々切町)の草刈りを行った。



Figure 12 鬼岳下のスコリア堆積物

2023 年 2 月 4 日

五島層群上部ユニット下部に相当する登屋ノ首にて石炭の採取を行った。大きさ約 50cm で、採取した石炭は鑑瀬ビジターセンターに展示される予定である。



Figure 13 登屋ノ首で採取した石炭

3. どんないいことがあったか（事業の効果）

三井楽の漣の化石周辺は、人々が気軽に訪れる事ができるようになった。事業を行う前は草が生い茂り、露頭そのものにも苔が生え、観察を行うのは難しかった。2 年連続で清掃活動を行う事で、気軽にかつ容易に観察できるようになった。今回からは鬼岳降下スコリア堆積物の観察できる露頭周辺でも整備を行ったため、今後も継続していきたい。また、採取した五島の大地を代表する各種岩石資料は、鑑瀬ビジターセンターで展示され、来館者が本物の資料にふれ五島の大地について興味・関心を引くことが期待できる。